

## 第7節 地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域会議の運営、地域会議連絡調整会議の開催、まちづくり実働組織の認定支援、自治会との連絡調整、市民活動の推進、NPO法人の認証、市民活動推進事業費補助金の交付、とちぎ協働まっりの開催支援である。

地域自治の推進については、多様な地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える仕組みである「地域予算提案制度」により、当課所管の栃木地域の3つの地域会議から、今年度は合計4つの事業を市長へ提案した。

自治会については、栃木市自治会連合会の事務局として、自治会運営の円滑化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点であるとちぎ市民活動推進センター「くらら」において、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、全課に市民協働推進員を設置し、研修会等を開催した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を更に促進するため、市民活動推進補助金“とちぎ夢ファーレ”事業を実施した。

更に、NPO団体や企業、行政等が協働し、地域課題の解決に取り組む地域版プラットフォーム事業として、新市の一体感醸成を図るため、「めざせ！とちぎふるさと子ども観光大使」や「栃木のとちぎ交流事業（バスツアー）」を実施した。

なお、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」について、令和元年東日本台風による大雨被害の影響もあり、やむを得ず中止した。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係（栃木中央地域会議）

栃木中央地域会議は、18人の委員により下記の内容で実施した。

##### (1) 委員（任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号	1	杉戸 洋	栃木第5地区自治会連合会
	2	高橋 正行	栃木第6地区自治会連合会
	3	坂本 智哉	栃木商工会議所 青年経営者会
	4	大栗 利夫	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会栃木支部 万町3丁目シニアほほえみ会

	5	村田 弘子	栃木地区女性会
	6	玉田 浩	栃木中央アシストネット地域教育協議会
	7	大塚 昌峰	栃木市文化団体連絡協議会
	8	藤沼 トヨ	栃木市第6区民生委員児童委員協議会
	9	野口 邦子	栃木市第7区民生委員児童委員協議会
	10	木村 隆夫	栃木市認定農業者協議会
	11	岡田 真由美	栃木地区子ども会育成会連絡協議会
2号	12	佐山 正樹	学識経験を有する者
	13	石河 不砂	
	14	松本 真由美	
3号	15	片柳 よし子	公募に応じた者
	16	関口 利枝	
	17	林 美佐子	
	18	古澤 利夫	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月18日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	報告事項等 ・栃木市景観計画における形成重点地区の指定について ・栃木市立小中学校適正配置基本構想について ・手数料の見直しについて 協議事項等 ・地域会議・予算提案事業の概要について ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について ・各種委員の推薦について
第2回	5月16日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	協議事項等 ・地域予算提案事業検討スケジュールについて ・提案事業検討に向けて
第3回	6月8日（土） 午後3時30分～ とちぎ蔵の街観光館 多目的ホール	報告事項等 ・（仮称）子育て支援施設子どもの遊び場基本設計概要版に係るパブリックコメントの実施について 協議事項等 ・視察を終えての意見交換

第4回	7月25日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	報告事項等 ・複合施設（仮称）シビックセンターの着工について ・使用料見直しの実施について 協議事項等 ・認定まちづくり実働組織について ・令和2年度地域予算提案制度事業計画について ・視察を終えての意見交換
第5回	8月22日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・認定まちづくり実働組織について ・地域予算提案事業の検討
第6回	9月19日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	協議事項等 ・認定まちづくり実働組織について ・地域予算提案事業の検討
第7回	11月21日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域予算提案事業の検討
第8回	1月16日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域予算提案事業（防災関係）の検討について ・まちづくり実働組織について
第9回	3月19日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	報告事項等 ・栃木中央地域認定まちづくり実働組織について 協議事項等 ・地域予算提案事業の検討

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
7月	第9号	A3判両面カラー刷り
1月	第10号	A4判両面カラー刷り

※各号14,200部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
栃木中央地域交通事故防止対策事業	413

2 地域会議関係（栃木東部地域会議）

栃木東部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号	1	内藤 實	大宮地区自治会連合会
	2	大橋 哲夫	国府地区自治会連合会
	3	千葉 将人	栃木商工会議所 青年経営者会
	4	藺田 弘子	大宮地区女性会
	5	藤本 紀子	栃木市 PTA 連合会栃木東部ブロック
	6	出井 康夫	栃木市体育協会第12支部
	7	荒川 直巳 (令和元年11月30日退任) 中村 康子 (令和2年1月8日委嘱)	栃木市第12区民生委員児童委員協議会
	8	大山 恵久	栃木市認定農業者連絡協議会
	9	穂坂 孝司	大宮地区子ども会育成会
	10	中澤 健次	栃木地区交通安全協会国府支部
2号	11	荻島 哲 (平成31年4月25日退任) 大武 眞一 (令和元年6月7日委嘱)	学識経験を有する者
	12	柏崎 章吉	
	13	竹澤 克元	
3号	14	柏崎 桂二	公募に応じた者
	15	島田 研	
	16	渡辺 裕	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月24日(水) 午後7時～ 国府公民館小会議室	報告事項等 ・手数料の見直しについて 協議事項等 ・地域会議・予算提案事業の概要について ・各種委員の推薦について
第2回	5月29日(水) 午後7時～ 大宮公民館大交流室	報告事項等 ・手数料の見直しによる歳入への影響について ・「栃木市立小中学校適正配置基本構想」について ・まちづくり実働組織認定申込について 協議事項等 ・地域予算提案事業について
第3回	6月26日(水) 午後7時～ 国府公民館小会議室	報告事項等 ・いまいずみ保育園について ・子育て支援施設子どもの遊び場整備事業について

		協議事項等 ・地域予算提案事業について
第4回	7月24日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	報告事項等 ・使用料・手数料の見直しについて 協議事項等 ・地域予算提案事業について
第5回	8月28日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	報告事項等 ・新斎場整備手法の決定及び整備スケジュール見直しについて 協議事項等 ・地域予算提案事業について ・栃木市地域自治交流会の開催について ・各種委員の推薦について
第6回	10月30日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・丸沼・長瀬公園整備事業の進捗状況について ・地域予算提案事業について
第7回	11月27日（水） 午後6時30分～ 国府公民館小会議室	報告事項等 ・令和2年度市県民税申告相談会会場の変更について 協議事項等 ・地域予算提案事業について ・タウンミーティングについて
第8回	1月29日（水） 午後6時30分～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
3 月	第 6 号	A4 判両面カラー刷り

※6,800部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

・該当事業なし

3 地域会議関係（栃木西部地域会議）

栃木西部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号	1	厚木 秀夫 (令和元年5月16日委嘱)	吹上地区自治会連合会

	2	関口 茂一郎	皆川地区自治会連合会
	3	峰岸 晃一	寺尾地区自治会連合会
	4	吉羽 克仁	栃木商工会議所 青年経営者会
	5	野尻 好恵	吹上地区女性会
	6	小平 佳央	栃木市 PTA 連合会栃木西部ブロック
	7	棚橋 利行	吹上地区体育協会
	8	縫村 庫子 (令和元年11月30日退任) 門沢 イミ子 (令和2年1月8日委嘱)	栃木市第11区民生委員児童委員協議会
	9	野原 保	栃木市認定農業者協議会
	10	中島 元一	栃木地区交通安全協会皆川支部
2号	11	大橋 利隆	学識経験を有する者
	12	酒巻 幸夫	
	13	寺内 茂	
3号	14	鯉沼 政江	公募に応じた者
	15	臼倉 由美子	
	16	大阿久 安弘	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月16日(火) 午後7時～ 吹上公民館大交流室	報告事項等 ・「栃木市立小中学校適正配置基本構想」について ・手数料の見直しについて 協議事項等 ・地域予算事業について ・栃木西部地域会議からの各種委員の推薦について ・年間スケジュールについて
第2回	5月21日(火) 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・地域予算提案制度取扱事業について ・地域会議だより第8号について
第3回	6月18日(火) 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	報告事項等 ・(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場基本設計(案)概要版に係るパブリックコメントの実施について 協議事項等 ・令和2・3年度地域予算提案制度取扱事業について

		て ・令和元年度実施の地域予算提案制度取扱事業について
第4回	7月16日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	報告事項等 ・使用料・手数料の見直しについて 協議事項等 ・まちづくり塾の事業内容について ・地域予算提案制度取扱事業について
第5回	9月17日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・令和2年実施分栃木市地域予算事業計画書について ・熱くり塾の事業について ・栃木市子ども・子育て会議委員推薦について ・栃木市自治基本条例に基づく栃木市市民会議委員の推薦について
第6回	11月19日（火） 午後6時30分～ 吹上公民館大交流室	報告事項等 ・市県民税申告相談会場の変更について ・栃木市斎場再整備検討会について ・栃木市旧寺尾南小学校利用事業プロポーザルの実施について 協議事項等 ・観光リーフレット作製について ・熱くり塾の事業について
第7回	2月18日（火） 午後6時30分～ 皆川公民館大交流室	協議事項等 ・令和元年度地域予算事業の進捗状況について ・栃木西部熱くり塾（第3回）について ・地域会議だより第9号の発行について ・令和2年度栃木西部地域会議の開催日程について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
7月	第8号	A4判両面カラー刷り
3月	第9号	A3判二つ折両面カラー刷り

※各号5,000部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
皆川城址由来看板修理事業	209
まちづくり塾開催事業	1,041
星野遺跡整備事業	311

#### 4 地域会議連絡調整会議

##### (1) 地域会議連絡調整会議

各地域会議の会長を構成員とする地域会議連絡調整会議により、地域会議の活動等に関する調整及び連絡を行った。

・構成員

会 長	大塚 紀通	(都賀地域会議会長)
副会長	佐山 正樹	(栃木中央地域会議会長)
構成員	大橋 哲夫	(栃木東部地域会議会長)
	関口 茂一郎	(栃木西部地域会議会長)
	伊藤 宏幸	(大平地域会議会長)
	神原 邦夫	(藤岡地域会議会長)
	大塚 孝司朗	(西方地域会議会長)
	安藤 芳雄	(岩舟地域会議会長)

##### (2) 栃木市地域自治交流会

地域会議委員相互の情報交換と地域間の交流を促進し、地域づくり活動の活性化を図るため、地域会議連絡調整会議の主催による地域自治交流会を実施した。

- ・実施日 9月28日(土)
- ・会 場 栃木市国府公民館 大交流室
- ・参加者 地域会議委員 各地域認定まちづくり実働組織メンバー 47人
- ・内 容 研修会 「地域をひらくネットワークをつくろう」  
講 師 宇都宮大学・地域デザイン科学部准教授  
若園 雄志郎 氏

#### 5 まちづくり実働組織の認定

まちづくり実働組織は、地域内の多くの各種団体や住民等が構成員となり、地域会議と連携しながら、地域の課題解決や地域活性化のための実践活動に取り組む組織である。

また、一定の要件を満たすことで、市長の認定を受け、市の助成を受けることが可能であり、今年度は以下の組織を実働組織として認定した。

- ・名 称 「大宮地区まちづくり協議会」
- ・代 表 者 荻島 哲
- ・構成団体 自治会連合会、まちづくり協議会体育部、子ども会育成会、各種女性会、百寿会、交通安全協会、地区社協、民児協、クリーン推進連等

#### 6 自治会関係

市全域の自治会相互の連絡調整を図り、地域間の情報を交換した。また、自治会組織の強化を図るため、栃木市自治会連合会の事務局として、地域住民の福祉の向上に寄与する各種活動への助成、市政への協力を得るための連絡を行うとともに、栃木地域においてはまちづくり懇談会を支援した。

##### (1) 自治会活動の推進



ア 単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・期 間 平成 31 年 2 月～令和元年 5 月
- ・対 象 171 自治会（栃木地域）

イ 自治会報償金の支出

- ・各単位自治会の世帯数調査（基準日 4 月 1 日現在）
- ・報償金の支出  
2 月 19 日 支払い 471 件

(2) 栃木市自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

- ・組 織 市内全地域の 17 地区、471 単位自治会が加入
- ・役 員 会長 1 人、副会長 6 人、会計 2 人、監事 2 人、理事 20 人  
(総会にて決定、任期 2 年)

イ 会議等

(7) 設立総会・自治会功労者表彰式

- ・実施日 5 月 24 日（金）
- ・会 場 栃木文化会館
- ・出席者 329 人
- ・内 容 栃木市自治会連合会通常総会 議事  
功労者表彰式 特別功労者表彰 3 人  
功労者表彰 19 人  
会長特別表彰 103 人

(イ) 役員会

第 1 回	5 月 13 日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度通常総会について</li> <li>・令和元年度通常総会における役割分担について</li> <li>・新役員の選出について</li> <li>・栃木市自治会連合会の概要及び行事予定について</li> <li>・各種委員会委員等の推薦について</li> </ul>
第 2 回	6 月 18 日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会で出た質疑に対する対応について</li> <li>・会費の納入について</li> <li>・地区連合会運営推進費について</li> <li>・役員視察研修について</li> </ul>
第 3 回	7 月 23 日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員視察研修について</li> <li>・自治会長研修大会について</li> <li>・各種委員会委員等推薦の取扱いの変更について</li> </ul>
第 4 回	12 月 17 日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市自治会連合会会長特別表彰候補者の選考について</li> <li>・会長研修大会における役割分担について</li> <li>・令和 2 年度スケジュールについて</li> </ul>

第5回	2月13日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員視察研修に関するアンケートについて</li> <li>・自治会長研修大会について</li> <li>・功労者表彰受賞者の決定について</li> <li>・令和2年度通常総会資料(案)の確認について</li> <li>・自治会連合会だより発行スケジュール(案)について</li> </ul>
-----	----------	--

(ウ) まちづくり懇談会ふれあいトーク(栃木地域)

開催日	会場
8月5日(月)	第5地区コミュニティセンター(栃木第1・5地区)
8月6日(火)	皆川公民館(皆川地区)
8月7日(水)	第4地区コミュニティセンター(栃木第2・3・4地区)
8月9日(金)	国府公民館(大宮・国府地区)
8月19日(月)	吹上公民館(吹上・寺尾地区)
8月20日(火)	第6地区コミュニティセンター(栃木第6・7地区)

(エ) 自治会長研修大会

- ・実施日 1月21日(火)
- ・場 所 栃木市文化会館 小ホール
- ・内 容 演題 「選手から監督へ～これまでの野球人生～」  
講師 栃木ゴールデンブレーブス監督 寺内 崇幸 氏

(オ) 役員視察研修会

- ・実施日 10月2日(水)～10月3日(木)
- ・場 所 埼玉県上尾市・千葉県松戸市
- ・内 容 上尾市区長会連合会の活動について等  
松戸市町会・自治会連合会の活動について等
- ・出席者 自治会連合会役員10人

(カ) 栃木県自治会連合会事業への参加

- ・参加事業
  - a 常任理事会・定期総会(那須町 ジュビア)
  - b 会長研修大会(芳賀町 芳賀町公民館)
    - ・内 容 表彰式 栃木県自治会活動功労者知事表彰  
栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰
    - 研修会 演題 「地区防災計画の策定を通じたまちづくり」  
講師 香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携  
推進機構地域強靱化研究センター  
磯打 千雅子 氏
    - ・参加者 市内自治会長、県内各市町自治会役員
  - c 県南ブロック会議(足利市 あしかがフラワーパーク)

(キ) 新春賀詞交歓会

- ・実施日 1月7日(火)

- ・会 場 サンプラザ
- ・主催団体 当連合会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合  
ほか 5 団体

市民協働推進係

1 市民活動の推進

市民による公益的な社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

(1) 市民活動推進センター

とちぎ市民活動推進センター「くらら」の管理運営を、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を実施した。

ア 登録数

- ・団体 315 団体

イ 運営委員会の開催

実施日	方法	回答者（人）
3月30日（月）	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として文書照会	14

ウ 利用状況

来館者（人）	会議室使用		作業室使用（人）	相談件数（件）	印刷回数（回）
	団体数	人数			
14,415	525	4,992	1,650	207	666

エ ホームページ閲覧 7,477 件

オ 情報紙発行 毎月 2,000 部発行

カ 広報とちぎ（5月号）へ情報紙折込み 全戸配布

(2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、平成 19 年度から権限移譲を受け、特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散及び合併の認証等の事務を行っている。

- ・取扱件数 (単位：件)

設立	解散	合併	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
1	1	1	6	24	43

(3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を開催した。

- ・協働推進研修会

対象者	実施日	場所	出席者（人）
市民・職員	6月25日（火）	国府公民館	46

市民・職員	1月30日（木）	国府公民館	53
-------	----------	-------	----

(4) 市民活動支援事業

NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を更に促進するため、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“とちぎ夢フェール”事業により活動経費の一部を助成した。

- ・助成団体数 32 団体
- ・助成総額 3,480,000 円
- ・寄附件数 5 件（このほかにふるさと応援寄附あり）
- ・ファンド（基金）への積立て

種別	金額（円）	備考
市民・企業からの寄附金	2,595,512	内 1,888,000 円はふるさと応援寄附より
積立金利子	324	
合計	2,595,836	

(5) とちぎ協働まつり（令和元年東日本台風による大雨被害のため中止）

「みんなですすめる明るい豊かなまちづくり」を理念として、協働の活性化・推進を目的に、さまざまな市民が集い、毎年テーマを掲げ、市民自ら作り上げていくイベントである。令和元年度は、とちぎ山車会館前広場を会場として『「とちぎに暮らす人」大切にしたい“ヒト・モノ・コト”』をテーマとした「とちぎ協働まつり 2019」を、とちぎ協働まつり実行委員会との共催により企画・準備した。

- ・実施予定日 10月27日（日）

2 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険及び市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金（見舞金）を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

- ・支払状況

保険の種類	支払件数（件）	支払金額（円）
損害賠償請求	0	0
補償金	7	550,000

3 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて基本的に無報酬で行う継続的、計画的及び臨時的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険及び指導者等や参

加者の活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について見舞金を支給する制度であり、市が保険会社と締結して実施した。

・支払状況

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	2	47,000
補償金	8	1,120,000

#### 4 地域版プラットフォーム事業

NPO等(NPO法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、地縁組織、協同組合等)、企業、行政を含むメンバーでプラットフォームを構成し次の事業を実施した。

##### (1) 新市の一体感の醸成事業

合併後の新市において、多くの市民にそれぞれの地域の魅力を知ってもらうため、各地域を訪れて地域資源の再発見をする事業及び小学生を対象に市の良さを知り発信する人材を育てる事業を実施した。

##### ア 栃木のとちぎ交流事業

コース	実施日	テーマ等	参加者数(人)
第1回【岩舟・栃木地域】	5月29日(水)	各地域の資源を再発見	25
第2回【西方・都賀地域】	11月20日(水)	各地域の資源を再発見	中止※

※令和元年東日本台風による大雨被害のため

##### イ めざせ!とちぎふるさと子ども観光大使事業

コース	実施日	内容	参加者数(人)
第1回【都賀地域】	6月15日(土)	都賀大柿の里山でホテルを見よう	小学生36
第2回【岩舟地域】	7月6日(土)	座禅体験と慈覚大師・円仁を学ぼう	小学生27
第3回【大平地域】	8月24日(土)	庄屋屋敷で昔くらし体験をしよう	小学生30
第4回【西方地域】	9月7日(土)	西方の民話とそばうち体験をしよう	小学生36
第5回【栃木地域】	10月5日(土)	郷土の偉人・山本有三を学ぼう	小学生29
第6回【藤岡地域】	11月23日(土)	渡良瀬遊水地で熱気球を学ぼう	中止※
第7回【認定式】	12月7日(日)	栃木の名称発祥の地を学ぼう・とちぎふるさと子ども観光大使認定証授与式	小学生47 (認定者:58)

※令和元年東日本台風による大雨被害のため